

ガッタコア ピンク

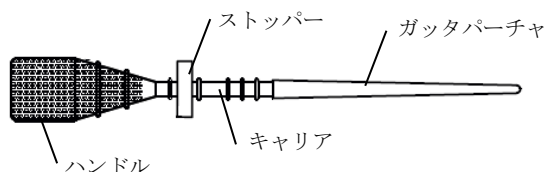
再使用禁止

【禁忌・禁止】

1. 天然ゴムや本品に含まれる成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
2. 本品は再使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形 状：本品はキャリアにガッタパーチャが付与された根管充填材である。



種 類：合計 16 種類

1. ガッタコア ピンク：12 種類

サイズ		ハンドル色
020	050	黄色
025	055	赤
030	060	青
035	070	緑
040	080	黒
045	090	白

2. ガッタコア ピンク プロテーパー・ネクスト用：4 種類

サイズ	ハンドル表記	ハンドル色
025	X2	赤
030	X3	青
040	X4	黒
050	X5	黄色

材 質：

部 位	材 質
キャリア	酸化ビスマス、他
ガッタパーチャ	酸化亜鉛、ポリイソブレン、他

【使用目的又は効果】

歯の根管の充填に用いる。

【使用方法等】

1. 充填予定の根管を通法どおりに洗浄、乾燥します。
2. 本品の使用前に根管拡大形成にて最終使用したファイルと同サイズの試適用ファイル、ベリファイヤを根管へ挿入し、作業長まで到達することを確認します。作業長まで到達しない場合は拡大形成が不十分だと考えられますので、再度拡大形成を行ってください。
3. 作業長まで到達したベリファイヤと同じサイズの本品を選択します。なお、最終形成に.04 テーパのファイル及びベリファイヤを用いる場合、一つ小さいサイズの本品を使用して下さい。

最終形成時のファイルテーパ		使用する本品のサイズ
.04 テーパ	.06 テーパ	
020/.04	—	—
025/.04	020/.06	020
030/.04	025/.06	025
035/.04	030/.06	030
040/.04	035/.06	035
045/.04	040/.06	040
050/.04	045/.06	045
055/.04	050/.06	050
060/.04	055/.06	055
070/.04	060/.06	060
080/.04	070/.06	070
090/.04	080/.06	080
—	090/.06	090

4. 本品を次亜塩素酸ナトリウム溶液（5.25%）で 1 分間消毒した後、アルコール（70%）を浸したガーゼで拭き取ります。
5. 上記 1. と同様に根管を洗浄、乾燥し、ペーパーポイントなどを使用し、根管上部にシーラーを塗布します。
6. 本品専用のオープン、サーマプレップ 2（別売）の取扱い方法に従って、本品を温めた後、本品を回転させずに根管内の作業長まで挿入します。
7. 本品のハンドル及びキャリアは、根管口付近で左右に曲げることで取り除きます。又は、ハンドル部を指で固定しながら、ラウンドバー等を使用して切除します。
8. 根管サイズが大きい又は根管形状が通常と異なる場合、プラグガーで加圧した後、空隙に 4～6mm 長のガッタパーチャを挿入します。なお、プラグガーにはシーラー等の潤滑材を使用します。
9. スプーンエキスカベータ等を用いて、根管や髄室へのアクセスを阻害する余分なガッタパーチャを除去します。複数根管を有する歯牙には、上記ステップを各根管に繰り返します。必要な場合、隣接する根管口にデブリ等が混入しないように、ペーパーポイント等で保護します。
10. 再治療を行う場合は、適切なサイズのポストスペースバーを用いて、ポストスペースを作成し、充填材を除去します。充填材を除去する際は、形成に用いたものと同じサイズのロータリーファイルを使用します。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

1. 根管内のストレートラインアクセスに沿って本品を充填できるように、根管拡大形成により十分なスペースを確保すること。
2. 使用するファイルシステムの取扱い方法に従い、クラウンダウンにより根管拡大形成を行うこと。
3. 同一歯牙の複数根管に充填する場合は、シーラーを全ての根管に同時に塗布すること。
4. ポイントを使用する前に必ず次亜塩素酸ナトリウム液などで消毒すること。
5. 高圧蒸気滅菌や乾熱滅菌は行わないこと。
6. 正しく根管封鎖するため、ポイントの選定は慎重に行うこと。
7. 完全抜髄した歯髄に対して適用すること。
8. 本品を加熱の際は専用オープンを使用すること。
9. 本品を加熱後、オープンから本品を引き上げる際は、ガッタパーチャ部分がオープンの周囲に付着しないように気を付けること。
10. 再治療及び根尖から 1/3 までに複雑な形状がある場合は、根管充填材用軟化材及びハンドファイルを用いること。

【使用上の注意】

1. 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）
本品の使用により発疹などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
2. 重要な基本的注意
 - (1) 本品に含まれる成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
 - (2) 本品は再使用しないこと。
 - (3) 本品を根管内に装着する時、根尖孔から突出させないよう、十分注意すること。
 - (4) 本品は、加熱の際、表面が熱くなるので火傷をしないように注意すること。
 - (5) 本品を根管充填した後の数日間、打診痛が出る場合があります。

【保管方法及び有効期間等】

[保管の条件]

本品は、直射日光及び高温多湿を避けて涼しい場所に保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 デンツプライシロナ株式会社

※※製造国 スイス

※※／※製造業者 メルファー インストルメント社
Maillefer Instruments Holding Sàrl

[問い合わせ窓口]

カスタマーサービス

※※電話番号 0120-667-467